

有機EL討論会 第19回例会 開催プログラム

20141028

日時	2014年11月27日(木)、11月28日(金)
会場	沖縄県市町村自治会館
住所	〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116-37 TEL.098-862-8181
交通	那覇空港から車で10分 モノレール旭橋駅から徒歩5分

11月27日(木) 13:00~20:30

12:00 ~ 13:00	開場・受付
---------------	-------

表彰式 司会: 仲田 仁 (山形大学)

13:00 ~ 13:10	第18回例会講演奨励賞 表彰式
---------------	-----------------

S1: 特別講演 座長: 占部 哲夫 (産業技術総合研究所)

S1-1	13:10 ~ 13:40	ディスプレイ産業再編の経緯とJOLEDの設立	佐藤 文昭	(株)産業創成アドバイザー
	13:40 ~ 13:50	休憩 (10分)		

S2: 特別セッション〈計算科学を応用した、有機ELの材料・デバイス設計の高度化への取り組み〉

司会進行: 中 茂樹(富山大学)
ファシリテーター: 梶 弘典(京都大学)

S2	13:50 ~ 16:20	「計算科学を応用した、有機ELの材料・デバイス設計の高度化への取り組み」をテーマとし、特別セッションを設けます。 本セッションでは、6名の著名な講師の先生に講演を頂く予定です。すべての講演の後、講師の方全員と討論会に参加の皆さんとの間で、パネルディスカッションを行う予定です。	梶 弘典	京都大学 化学研究所
			横山 大輔	山形大学 大学院理工学研究科
			佐藤 徹	京都大学 大学院工学研究科
			Beat Ruhstaller	FLUXIM
			Debin Li	(株)シルバコ・ジャパン
			三上 明義	金沢工業大学 工学部

A1: 企業展示広告 座長: 中 茂樹(富山大学)

A1-1	16:20 ~ 16:35	有機EL関係の分子設計・シミュレーションプログラム: Materials Science Suite	シュレーディングー(株)
A1-2		分析紹介パネル(有機EL及び関連材料の分析事例パネル)	(株)東レリサーチセンター
A1-3		有機デバイスシミュレータsetfos 有機ELと太陽電池のための革新的な測定プラットフォームpaipos/OMD製品	サイバネットシステム(株)
A1-4		有機EL開発に関する分析技術紹介	(株)住化分析センター
A1-5		有機EL開発に役立つTCADソフトウェア	(株)シルバコ・ジャパン
	16:35 ~ 16:45	休憩 (10分)	

S3: デバイス・プロセス 座長: 大江 昌人(シャープ株式会社)

S3-1	16:45 ~ 17:05	大気安定な逆構造有機ELデバイスの開発	深川 弘彦	NHK放送技術研究所
S3-2	17:05 ~ 17:25	冷間等方圧加圧による有機デバイス特性の向上	江崎 有	九州大学 OPERA
S3-3	17:25 ~ 17:45	ホストの逆項間交差を利用した長寿命・高効率リン光有機EL素子	鎌田 太介	東京理科大学 大学院理学研究科
S3-4	17:45 ~ 18:05	銅ナノ粒子電極を用いた印刷有機TFTの高性能化	熊木 大介	山形大学 大学院理工学研究科
S3-5	18:05 ~ 18:25	面蒸発源を用いた大型基板へのRGB塗分け技術の可能性検討	西村 剛	日立造船(株) 精密機械本部
	18:25 ~ 18:30	休憩 (5分)		

18:30 ~ 20:30	交流会 司会: 山田 武(住友化学株式会社)
---------------	------------------------

11月28日(金) 9:15～16:05

9:00 ~ 9:15	開場・受付
-------------	-------

特別講演		座長: 森 竜雄(愛知工業大学)	
S-4	9:15 ~ 9:45	MoO ₃ 陰極バッファを用いる有機薄膜太陽電池および有機エレクトロルミネッセンス素子の開発	景山 弘 琉球大学 工学部

S5: 解析		座長: 熊 均(出光興産株式会社)	
S5-1	9:45 ~ 10:05	過渡吸収分光法による熱活性型遅延蛍光分子の励起状態の研究	細貝 拓也 産業技術総合研究所 計測フロンティア研究部門
S5-2	10:05 ~ 10:25	熱活性化遅延蛍光材料の光誘導吸収 - 高効率発光材料のための光誘導吸収測定系の構築 -	丹羽 顕嗣 大阪府立大学大学院 工学研究科
S5-3	10:25 ~ 10:45	蛍光素子のtriplet励起子生成観測と励起子生成過程の電場効果の検証	高橋 崇寛 大阪市立大学 大学院
	10:45 ~ 10:55	休憩 (10分)	

S6: 評価		座長: 八尋 正幸(九州先端科学技術研究所)	
S6-1	10:55 ~ 11:15	発光状態の有機EL素子における電荷輸送層のキャリア移動度評価	奥本 肇 産業技術総合研究所 ナノシステム研究部門
S6-2	11:15 ~ 11:35	XAFSによる有機薄膜の配向性評価	柴森 孝弘 榊原リサーチセンター
S6-3	11:35 ~ 11:55	スピコート成膜条件による膜物性への影響	柴田 真希 山形大学 大学院理工学研究科
S6-4	11:55 ~ 12:15	有機EL素子における水蒸気バリア性評価手法の信頼性検討	鈴木 晃 次世代化学材料評価技術研究組合
	12:15 ~ 13:50	昼食 (95分)	

S7: ショート口頭発表		座長: 高田 徳幸 (産業技術総合研究所)	
S7-1	13:50 ~ 13:55	圧力勾配型プラズマガンを使用した活性化蒸着法による有機ELデバイスの膜封止技術	橋本 典晃 中外炉工業(株) 熱処理事業部
S7-2	13:55 ~ 14:00	イオンプレーティング法を用いた透明有機EL素子	佐野 弘尚 富山大学 大学院理工学研究部
S7-3	14:00 ~ 14:05	有機発光ダイオードにおける負の静電容量と電流効率, デバイス寿命との相関	高田 誠 大阪府立大学大学院 工学研究科
S7-4	14:05 ~ 14:10	有機EL素子における電圧パルス印加時の電流・発光応答のバイアス効果	森 竜雄 愛知工業大学 工学部
S7-5	14:10 ~ 14:15	有機層温度を用いた有機EL素子寿命の短時間予測	杉本 和則 次世代化学材料評価技術研究組合
S7-6	14:15 ~ 14:20	OLEDディスプレイパネルのサブピクセル輝度のバラつき低減	市澤 俊介 サイバネットシステム(株)
	14:20 ~ 14:30	閉会の辞	

14:35 ~ 16:05	ポスター討論 (S3, S5, S6, S7)
---------------	-------------------------

【講演形式について】本討論会における各講演発表は、下記①～④のいずれかの講演形式で行います。

- ①特別講演(30分)
- ②特別セッション
[一般講演]
- ③一般口頭発表(20分:質疑あり)とポスター討論(90分)
- ④ショート口頭発表(5分:質疑なし)とポスター討論(90分)

【ポスター討論について】講演者と参加者の討論を促すため、一般講演における口頭発表者が講演会終了後に参加者と討論する場(ポスター討論)を設けます。余裕のある時間とリラックスした雰囲気の中で行われる活発な討論に是非ご参加ください。

【講演奨励賞対象者について】一般口頭発表とショート口頭発表における35歳以下の発表者が講演奨励賞の対象になります。